

KnowledgeDeliverにおける セキュリティに関するお知らせ

2026/7/31

株式会社デジタル・ナレッジ

平素は弊社製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。

このたび、お客様が直接管理するオンプレミスのイントラネット環境下において稼働する「KnowledgeDeliver」において静的ページが書き換えられる事象が1件確認されました。発生した事象およびシステム基盤における脆弱性に関して、影響範囲、対象製品および対策について、以下の通りご案内いたします。

なお、当社のDKクラウドサービス上でご提供しております「KnowledgeDeliver」を利用した各種サービスにおいてセキュリティ上の問題はございません。お客様情報への影響や、二次被害などの事実も確認されておられません。引き続き安心してご利用いただけます。

記

1. 概要と影響

今回確認された事象はお客様が直接管理するオンプレミスのイントラネット環境配下において、外部から不正なサーバ操作が行われた結果、一部のHTML／JavaScriptファイル等の静的コンテンツが改ざんされる事象が発生いたしました。これにより、該当ページを閲覧した第三者のブラウザ上で意図しない表示が確認されました。

外部専門会社による調査の結果、本件は対象のサーバOS環境における脆弱性を利用した設定情報の不正取得等を起点として発生した可能性があるとの見解を得ております。

【確認されている脆弱性】

・脆弱性の内容：システムが利用しているMicrosoft社のフレームワーク「ASP.NET ViewState」におけるデシリアライゼーションの脆弱性

・想定されるリスク：「ASP.NET ViewState」の暗号化・検証に利用される秘密鍵が悪意ある第三者に漏洩した場合、サーバが不正に操作されサイト改ざん等が行われる可能性がある

2. 対象製品・バージョン

- 対象：「KnowledgeDeliver 6」シリーズ
「KnowledgeDeliver 7.8」以前のバージョン

3. 対策・対応方法

【実施済みの対策】

「KnowledgeDeliver 6」シリーズおよび「KnowledgeDeliver 7.8」以前のバージョンをご利用のお客様のうち、弊社が管理するサーバ環境で運用いただいているお客様につきましては、設定情報を確認し、必要に応じて新しい設定値へ変更する作業を完了しております。

本件に限らず日々発生するセキュリティリスクに対し、月次の定期メンテナンスとともに必要な場合は緊急メンテナンスを行い最新のセキュリティ環境を維持しております。

また、状態管理データ(ViewState)の従来方式への依存を低減するなど、セキュリティを強化した「KnowledgeDeliver 7.10」をリリースいたしました。あわせて、お客様の利便性向上につながる新機能も搭載しております。

【情報漏洩その他被害有無の調査】

調査の結果、お客様独自のオンプレミス環境で発生した事案を除き、現時点では対象脆弱性に起因する不正アクセス、データ改ざん、個人情報漏洩および受講者様への二次被害(ウイルス感染等)は確認されておられません。

4. 本件に対するお問い合わせ

本件に関するお問い合わせは、弊社サポート窓口またはお問い合わせフォームまでご連絡ください。

今後も品質およびセキュリティの向上に努めてまいります。
引き続き弊社製品をご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

以上